

国際ロータリー第2790地区 東金ロータリークラブ会報 2006年11月21日 第48巻 第19号 第2307号		創立 1959年(昭和34年)9月15日 RI承認 1959年(昭和34年)10月17日 例会日 火曜日 12:30~13:30 例会場 東金商工会館 4階
2006-07年度 国際ロータリーのテーマ 		RI会長 ウィリアム・ビル・ホイド ガバナー 白鳥 政孝 ガバナー補佐 菅井 直秀 会長 秋葉 芳秀 幹事 長尾 邦俊 クラブ広報委員長 山本 忠司

第2307回例会 11月21日 12:30点鐘 会場 例会場

今週の合唱 = 手に手つないで

会長挨拶 幹事報告 ニコニコBOXの発表 委員会報告

卓話 平間睦夫会員 出席報告 閉会宣言

***** 前回の記録 (11月14日) *****

会長挨拶 秋葉 芳秀 会長

今月の11日~17日の間、「税を考える週間」行事が日本各地で行われております。税務署、県・市町村の税務課、関係民間団体、報道機関等「税についての諸課題を「考えましょう」というPR活動を展開中です。千葉日報での中学生、高校生の税についての率直な記事も目につきます。

このような非常にタイミングの良い時期に、東金税務署長の森内氏をお迎えでき、大変有り難く思っております。本日のご講話をよろしくお祈り申し上げます。

また、前会長の菅原氏が「東金税務署長感謝状」という賞を、週間最終日の納税表表紙で授与されるそうです。誠に名誉なことであり、おめでとうございます。

菅原前会長にクラブからのお祝いとして、本を2冊贈呈させていただきます。「データで示す日本の大転換」は前国税庁長官の大武健一郎氏が著者であり、「アメーバ経営」は京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が長年の経営管理手法を紹介したものです。この本からヒントを得、関連会社と共に不滅の経営展開なされることを祈念申し上げます。

さて、私から皆様に本を1冊プレゼントいたします。「転落の歴史に何を見るか」という本で、著者は斉藤健という人物です。この方は、埼玉県副知事を経験し、本年春、千葉第7区衆議院議員補欠選挙に自民党の公募者から選ばれ、挑戦した経歴の持ち主です。

この本は非常に真面目な、かつ刺激的な本で、著者の性格が充分に出ております。執筆当時は経済産業省の現役公務員ですから、それらを考慮すると勇気のある

方です。ご一読下されば幸いです。

なお、来年1月9日の東金ビューRCとの合同新年例会に、この方をお呼びすることになりました。時間などはこれから詰め、分区内全部の会長幹事にもご案内をする予定です。講演者の紹介を東金ビューRCの石橋県会議員、講演後の謝辞を高山会員にお願いしたいと思います。詳細は後日、ご期待下さい。

更に、この講演会を会員拡大の機会にも活用させていただきますので、「将来の会員」を多数お連れする下さるよう、皆様にお祈り申し上げます。

10グループの責任者は必ず1名以上を連れてきて下さい。具体策はプロジェクト・メンバーと打ち合わせをし、後日の会議等で詳細を取り決める予定です。よろしくお願い申し上げます。

幹事報告 長尾 邦俊 幹事

- ・11月28日 移動例会 会場 城西国際大学 水田美術館にて房総風景鑑賞会 点鐘 12時30分 例会場 三階レストラン
- ・12月12日 忘年会は理事会で中止となりました。
- ・1月9日 齋藤 健様 講演後 東金ビューRC 合同新年会
- ・WC S支援金 会員一人1,000円の寄付を 後期会費にて集金いたします。

ゲスト 大網RC 板倉 孝雄 様

ゲスト 東金ビューRC 斉藤 寿夫 様

卓話 東金税務署長 森内 政美 様

税務行政は情報化、特に個人情報保護法と情報公開という法律に挟まれて大変です。

税制の基本原則は、適正、公平、簡素の三つで成り立っています。適性、公平はうまく言っていると思いますが、簡素についてはご承知の通り年々複雑になっています。

「税を知る週間」を戦後50年間続け、現在は「税を考える週間」になりました。少子高齢化社会を迎え、どういった税制を選ぶか皆様に考えて頂きたい。

今日は「税のはなしをしよう」という小冊子をお持ちしました。社会保障費2兆5千億円、支出全体の25.8%です。高齢化社会を迎えるにあたってこれをどうするかという問題があります。このほかに皆さんが負担する医療費が32兆円です。

国債をいかに減らすか、社会保障をどのように確保してゆくか、経済成長をどのように維持してゆくか、この三つ巴で、バランスの良い税制を考えて行く必要があります。

「高齢化と税」

1947年から49年までの3年間で、私を含め820万人の子供が生まれ、2007年から順に退職してゆきます。この団塊の世代をどうするか？

東京オリンピックの後、私はボストンバック一つで田舎から出てきました。地元の長崎は造船の仕事はあったのですが、東京都市圏のように地方の景気はよくないので、大勢の人が地方から上京しました。

団塊の世代は地方から出てきて、高度成長期を右肩上がりで二十数年仕事一筋やってきました。

ところが昭和63年にバブルの崩壊が始まり「失われた15年」を経験し、現在は少し回復した状況の中にいます。私たち同期には、常に競争社会の中で日本経済を背負ってきたという自負があります。

後輩には「あなた達が前にいて走り回っているの、自分達の活躍する場所がない」という人もいます。塊がドーンと頭の方にいて何もかもやってしまうのでやりにくかったとも思います。

皆さんには、この世代をどう活用するか考えていただきたい。遊ぶことを忘れた仕事人間、家庭は母子家

庭です。プライドが高く、自分の技術を否定されるのが苦手です。でも、あと15年は働けます、再活用をお願いしたい。働くことにより年金の支払いが少なくなり、医療費も働くことにより「生きがい」が得られ健康となり減少します。

「観光に力をいれた東金の街づくり」

車を持っている家族は、大型店で何でも買える物がでる便利な町。でも、残念ながら東金西口はシャッター通り、もう少し活性化して、お年寄りが買い物しながら、おしゃべりをして楽しめる店作り、街づくりをしていかなければいけないと思います。

政府も方向転換し、来年9月から大型店には規制をかけ、昔からある商店街を活性化し、安心して住みやすい街づくりをしようとしています。残念ながら大型店は既にできてしまっているので、これからは人口減にどう対応するかだと思います。

9月に東金駅~八鶴湖~東金高校~お城跡~本漸寺~日吉神社~ブドウ郷~最福寺(切られ与三郎)24,000歩、6時間のハイキングをしました。

途中、由緒ある神社仏閣、切り通しなど、鎌倉に似た雰囲気の良いところがボツ、ボツとありました。残念ながら点です、関東ふれあいの道と書かれています。途中で結ばれていません。観光に目を向けていない感じです。自然道を整備してお年寄りが健康管理のために散歩したくなる街づくりをすべきだと思います。

私は観光と温泉の町、長崎出身です。是非長崎へ



ニコニコBOX

結婚祝ありがとうございました・鈴木康道会員
ご奉仕・・・宮原 信道会員

出席率

会 員	出席者	出席率
34名	27名	79.41%
コインBOX	2,540円	

欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。
(緊急の場合は当日10時までに)
メーキング先への事前連絡も忘れなく
電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766
E-mail: tougane-rc@2dion.ne.jp